



お知らせ

## 令和4年度イベント案内

イベント当日は新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い致します。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によってはイベントを中止とさせていただきます場合があります。最新情報を当所のホームページでご確認ください。

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jisseki/koza/gakushukoryu/index.html>)

### ◆ 信州自然講座

#### 「草原と人とシカ ～霧ヶ峰の生物多様性保全の今～」

日 時：令和4年11月5日(土)

午後1時30分～午後4時(開場：正午)

場 所：諏訪市文化センター

内 容：霧ヶ峰草原の多様な生きもの、草原にかかわる人やシカについて、研究成果を中心に紹介します。

参 加：先着100名

参加費：無料

申込方法：ながの電子申請サービスにて事前申込み制

(10月3日午前9時より受付)

[https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=24997](https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=24997)



### ◆ 第3回

#### 山と自然のサイエンスカフェ@信州

日 時：令和4年10月12日(水)

午後5時～午後6時30分

会 場：県立長野図書館「信州・学び創造ラボ」  
+オンライン(併用開催)

テーマ：信州の生物多様性 2030年に向けて

概 要：“山と自然のサイエンスカフェ@信州”は、くつろいだ雰囲気です。「山と自然」の科学について語り合うイベントです。第3回は、長野県内の生物多様性の現状や課題と今後の保全のあり方について参加者のみなさまと語り合います。

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込方法：会場定員20名、オンライン30名の事前申込み制

### 編集後記

●長野県に生息するツキノワグマやニホンジカのフィールド調査に尽力されている信州大学の瀧井さんから、人里近くで暮らすツキノワグマについてのメッセージをいただきました。●研究所で取り組んでいる2つの課題、生物多様性と高山生態系に関する調査研究について、研究状況をお伝えしました。●生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)が今年12月に開催予定となっています。コロナ禍で

開催が何度も延期されてきましたが、生物多様性保全に向けた新たな目標設定が注目されます。●信州自然講座、山と自然サイエンスカフェ、ぜひご参加ください。●本誌の感想、ご意見につきまして、アンケートフォームをご用意しました。QRコードからすすみご入力ください。(編集担当：坂爪・尾関・黒江・葉田野)



アンケート  
QRコード

